

2017年3月期 第2四半期 決算補足資料

1. 決算概観(連結)	P.1
2. 第2四半期 業績のポイント	P.2
3. 第2四半期 業績の状況	P.3
4. 主要製品の状況	P.4
5. 第2四半期 業績と予想(連結)	P.5
6. 研究開発費・設備投資・減価償却費の状況(連結)	P.6
7. 開発品一覧	P.7~9
【参考資料】	
8. セグメント情報	P.11
9. 損益計算書の概要(連結)	P.12~13
10. 貸借対照表の概要(連結)	P.14
11. 主な業績項目の推移(連結)	P.15
12. 杏林製薬資料	P.16~19

2016年11月7日

キョーリン製薬ホールディングス株式会社

本資料に記載されている業績予想等は、現時点で入手可能な情報により判断した予想であり、将来の業績に影響を与える不確実な要因やリスクが含まれています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。



2017年3月期 第2四半期 決算概観(連結)

(単位:百万円)

	14年3月期 第2四半期	15年3月期 第2四半期	16年3月期 第2四半期	17年3月期 第2四半期	前年比
売上高	50,851	51,112	52,386	54,628	+4.3%
営業利益	6,213	4,587	4,099	3,663	-10.6%
経常利益	6,531	4,898	4,266	3,921	-8.1%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	4,397	3,495	2,967	2,684	-9.5%

17年3月期 (予想)	前年比
120,000	+0.4%
14,500	-26.2%
14,900	-25.5%
10,700	-21.6%

17年3月期 第2四半期 連結業績(実績)

【売上高】 国内新医薬品では、「フルティフォーム」等の主力製品の売上が増加しました。後発医薬品では、モンテルカストのオーソライズド・ジェネリック(AG)を発売、同剤以外の売上也増加したことから、医療用医薬品事業の売上が前年を上回る実績で推移し、売上高は546億28百万円(前年比4.3%増)と増収になりました。

【利益】 増収となりましたが、薬価改定等の影響により原価率が上昇したため、前年に対して売上総利益は横ばいとなりました。また、販売費及び一般管理費が4億08百万円増加し、営業利益は36億63百万円と4億36百万円(前年比10.6%減)の減益となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は26億84百万円(前年比9.5%減)となりました。

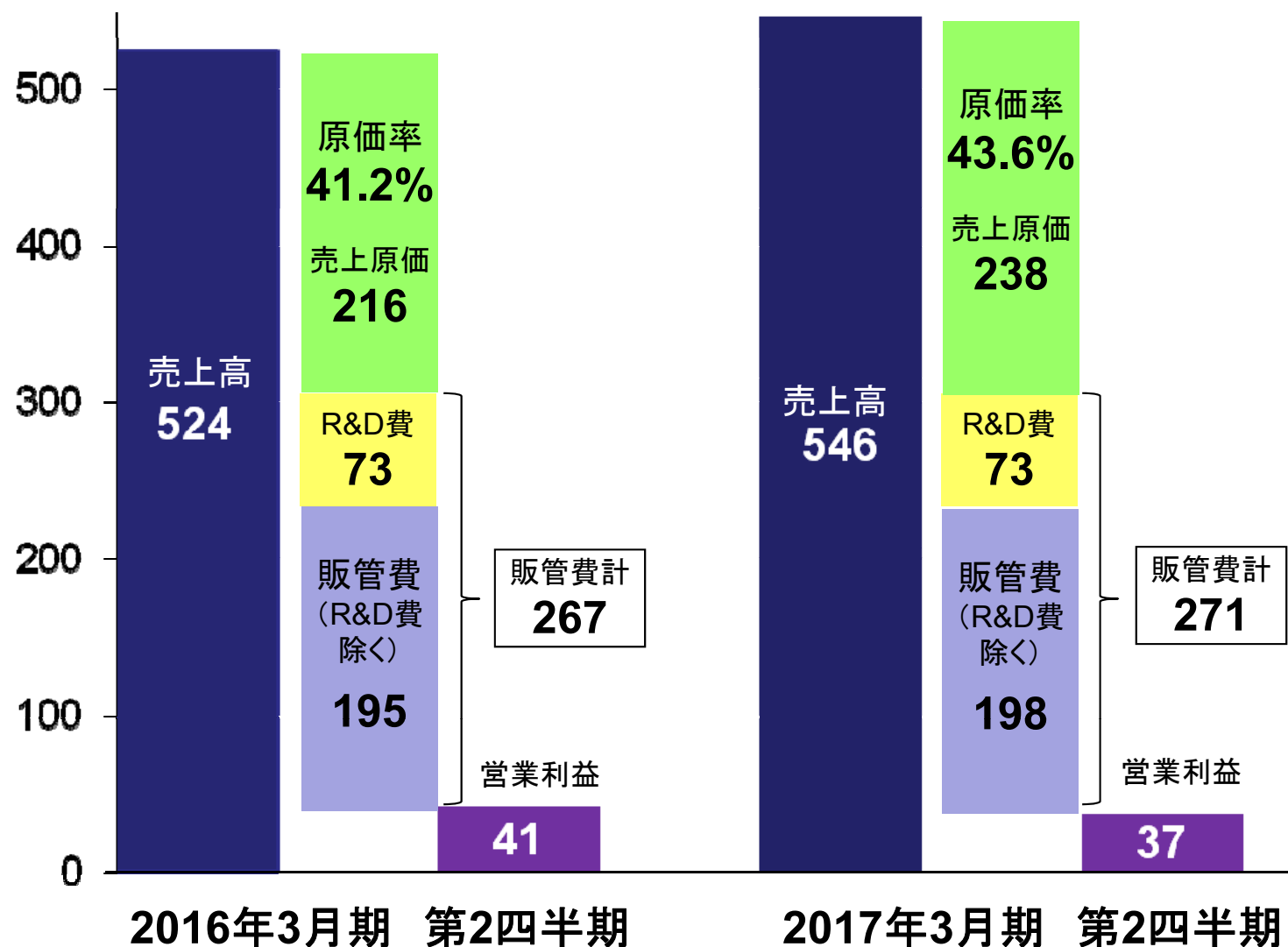
17年3月期 連結業績(予想)

2016年5月12日に公表した通期の業績予想につきましては、現段階で変更いたしておりません。

(17年3月期 連結業績(予想)に対する進捗度 売上高:45.5% 営業利益:25.3%)

2017年3月期 第2四半期 業績のポイント

(単位: 億円)



<ポイント>

➤ 売上高は前年比22億円増

- ・主力製品の売上増 (フルティフォーム等)
- ・モンテルカストAGの発売

➤ 売上原価率は2.4%上昇

- ・薬価改定の影響
- ・後発医薬品の売上ウェイト上昇 (GE及びモンテルカストAG)

■ 売上総利益は横ばい

➤ 販管費は前年比4億円増

- ・販管費 (R&D費除く) は3億円増
主に人件費 (退職給付費用) の増加

■ 営業利益は前年比4億円減

2017年3月期 第2四半期 業績の状況

(単位:億円)

(対前年)

	16年3月期 第2四半期	17年3月期 第2四半期	対前年
売上高	524	546	+22
医療用医薬品事業	497	519	+22
◆新医薬品	424	416	-8
○国内	418	413	-5
○海外	6	3	-3
◆後発医薬品	74	103	+29
ヘルスケア事業	26	27	+1
営業利益	41	37	-4
経常利益	43	39	-4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	30	27	-3

■売上高	546億円	(+ 22)	
◆医療用医薬品事業	519億円	(+ 22)	
●国内新医薬品	413億円	(- 5)	
	16.3(2Q)	17.3(2Q)	
・キプレス	188	⇒ 178	(-10)
・フルティフォーム	30	⇒ 45	(+15)
・ウリトス	37	⇒ 38	(+ 1)
・ペンタサ	81	⇒ 79	(- 2)
・ムコダイン	59	⇒ 44	(-15)
●海外新医薬品	3億円	(- 3)	
●後発医薬品	103億円	(+ 29)	
モンテルカストAGを発売、その他GEの売上も増加			
◆ヘルスケア事業	27億円	(+ 1)	
■営業利益	37億円	(- 4)	
◆営業利益率は6.7%と前年比1.1ポイント低下			
●原価率：前年比2.4ポイント上昇 (41.2%⇒43.6%)			
* 薬価改定(杏林製薬:本体薬価ベース6%台後半)の影響 後発医薬品の売上ウェイト上昇			
●研究開発費率：前年比0.5ポイント低下 (13.9%⇒13.4%)			
* 金額は横ばい(73億円⇒73億円)			
●販管費率(除くR&D費)：前年比0.8ポイント低下 (37.1%⇒36.3%)			
* 3億円増加(195億円⇒198億円) 主に人件費(退職給付費用)の増加			
■親会社株主に帰属する 四半期純利益	27億円	(- 3)	

※2017年3月期 第1四半期連結累計期間より、当社グループは報告セグメントの区分を変更しております。変更後の「医療用医薬品事業」の内容は新医薬品、後発医薬品、「ヘルスケア事業」はスキンケア・環境衛生・一般用医薬品他で構成しています。また、前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

2017年3月期 第2四半期 業績と予想(連結)

(単位:百万円)

	16年3月期 第2四半期 (実績)	17年3月期 第2四半期 (実績)	前年差額	前年比	17年3月期 第2四半期 (予想)	予想比	16年3月期	17年3月期 (予想)
売上高	52,386	54,628	+2,242	+4.3%	53,900	+1.4%	119,483	120,000
医療用医薬品事業	49,741	51,936	+2,195	+4.4%	51,200	+1.4%	113,970	114,000
◆新医薬品	42,357	41,615	-742	-1.8%	41,800	-0.4%	98,506	92,400
○国内	41,762	41,272	-490	-1.2%	41,500	-0.5%	92,920	88,500
○海外	594	343	-251	-42.3%	300	+14.3%	5,586	3,800
◆後発医薬品	7,383	10,321	+2,938	+39.8%	9,300	+11.0%	15,465	21,500
ヘルスケア事業	2,645	2,691	+46	+1.7%	2,700	-0.3%	5,512	6,000
営業利益	4,099	3,663	-436	-10.6%	3,900	-6.1%	19,636	14,500
経常利益	4,266	3,921	-345	-8.1%	4,200	-6.6%	19,995	14,900
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,967	2,684	-283	-9.5%	3,000	-10.5%	13,639	10,700

2017年3月期 第2四半期 主要製品の状況

(単位:億円)

		15年3月期 第2四半期	16年3月期 第2四半期	17年3月期 第2四半期	
				実績	前同比
国内 新薬品	キプレス (ロイコトリエン受容体拮抗剤)	174	188	178	-5.2%
	フルティフォーム (喘息治療配合剤)	9	30	45	+51.1%
	ウリトス(自社販売) (過活動膀胱治療剤)	34	37	38	+2.0%
	デザレックス (アレルギー性疾患治療剤)	—	—	—	—
	ペンタサ (潰瘍性大腸炎・クローン病治療剤)	86	81	79	-3.0%
	ムコダイン (気道粘液調整・粘膜正常化剤)	62	59	44	-26.6%

17年3月期 第2四半期 (予想)	予想比
176	+1.2%
54	-16.1%
36	+2.4%
—	—
74	+5.2%
48	-10.5%

16年3月期	17年3月期 (予想)
441	333
72	129
75	78
—	19
161	158
130	108

一般用 医薬品	ミルトン (哺乳ビン・乳首消毒剤)	10	10	11	+2.8%
------------	----------------------	----	----	----	-------

10	+5.6%
----	-------

21	21
----	----

研究開発費・設備投資・減価償却費の状況(連結)

(単位:百万円)

	14年3月期 第2四半期	15年3月期 第2四半期	16年3月期 第2四半期	17年3月期 第2四半期	増減比
研究開発費	6,119	6,674	7,270	7,327	+0.8%
設備投資	1,618	1,557	5,637	1,383	-75.5%
減価償却費	1,460	1,462	1,658	1,751	+5.6%

	16年3月期	17年3月期 (予想)
	13,019	13,500
	7,218	4,700
	3,730	3,900

設備投資の詳細 (実績/予想)

(単位:億円)

	16年3月期 第2四半期	17年3月期 第2四半期
工場設備	13	5
管理・販売設備	1	0
研究用設備	42	9

	16年3月期	17年3月期 (予想)
	24	26
	4	5
	44	16

開発品一覧①(2016年11月7日現在)

PhⅢ ~承認

※:前回(2017年3月期 第1四半期 7月29日発表)からの変更点

開発段階		製品名・ 開発コード	薬効	起 源	特 徴	備 考
国内	海外					
PhⅢ (15年1月)	【米国、欧州、他】 米国ルク社 :PhⅡ終了	KRP-114V	過活動膀胱	米国 ルク社	膀胱のβ ₃ 受容体に作用する事で、膀胱弛緩作用を増強し、頻尿の改善が期待される	米国ルク社とライセンス契約 (14年7月) キッセイ薬品工業(株)と共同開発・共同販売に関する契約を締結(16年3月)
※申請準備中		KRP-AM1977X (経口剤)	キノロン系合成抗菌剤	自社	<ul style="list-style-type: none"> ・グラム陽性菌から陰性菌及び非定型菌までの幅広い抗菌スペクトラムを示す ・嫌気性菌に対しても類剤と比較し強力な抗菌活性を有する ・優れた組織移行性により、高い臨床効果が期待される ・高い安全性(血糖値異常、光線過敏症、消化器症状他)が期待される 	
PhⅢ (16年3月)		KRP-AM1977Y (注射剤)	キノロン系合成抗菌剤	自社		

参考

開発段階	製品名・ 開発コード	薬効	特 徴	備 考
※MSD(株)が製造販売承認を取得 (16年9月)	デザレックス (デスロラタジン)	アレルギー性鼻炎 蕁麻疹、皮膚疾患(湿疹・皮膚炎、 皮膚そう痒症)に伴うそう痒	第二世代ヒスタミンH1受容体拮抗薬	杏林製薬(株)が独占販売権を取得(16年5月) 科研製薬(株)とコ・プロモーションに関する覚書を締結(16年7月)

開発品一覧②(2016年11月7日現在)

POCプロジェクト(Ph I ~Ph II)

開発段階		製品名・ 開発コード	薬効	起源	特徴	備考
国内	海外					
Ph II (再) (15年8月)	メルツ社 Ph III	KRP-209	耳鳴	ドイツ メルツ社	NMDA受容体拮抗作用及びニコチン作動性アセチルコリン受容体拮抗作用を有し、耳鳴に伴う心理的な苦痛、生活障害の改善が期待される	メルツ社とライセンス契約 (09年11月)
Ph I / II (15年7月)	【米国】桃太郎源 : Ph I / II 前立腺がん(14年5月)	Ad-SGE-REIC	悪性胸膜中皮腫	岡山大学	岡山大学で発見された新規がん抑制遺伝子REICを使用する遺伝子治療薬。がん細胞選択的アポトーシスと抗がん免疫の活性化を誘導することが期待される	産学共同実用化開発事業[NexTEP]への採択 (14年6月)

開発品一覧③(2016年11月7日現在)

導出品の状況

開発段階／海外	製品名・ 開発コード	導出先	薬効	起源	特徴	備考
Ph I	KRP-203	スイス ノバルティス	移植片対宿主病 (GvHD)	自社	S1P受容体アゴニスト。免疫調節剤	ノバルティスとライセンス契約 (06年2月) GvHDでの開発集中を 決定(15年11月公表)
前臨床	—	米国 ブリストル・マイヤーズ スクイブ社	非開示	自社	FPR2作動薬。主に好中球の遊走を抑制し抗炎症作用を示す	BMS社とライセンス契約 (15年12月)

参考資料

報告セグメントごとの売上高および利益

(単位:億円)

	売上高		セグメント利益	
	金額	対前年	金額	対前年
合計	546	+22	37	-4
医療用医薬品事業計	519	+22	36	-4
◆新医薬品	416	-8		
○国内	413	-5		
○海外	3	-3		
◆後発医薬品	103	+29		
ヘルスケア事業計	27	+1	0	0
調整額	—	—	1	0

(注)2017年3月期 第1四半期連結累計期間より、当社グループは報告セグメントの区分を変更しております。
変更後の「医療用医薬品事業」の内容は新医薬品、後発医薬品、「ヘルスケア事業」はスキンケア・環境衛生・一般用医薬品他で構成しています。
また、前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

損益計算書の概要(連結)①

(単位:百万円)

<当期のポイント>

		対前年	
■ 売上高	54,628百万円	(+2,242百万円)	
● 国内新医薬品	41,272百万円	(-490百万円)	
		16.3(2Q)	17.3(2Q) (億円)
・キプレス	188	⇒	178 (-10)
・フルティフォーム	30	⇒	45 (+15)
・ウリトス	37	⇒	38 (+1)
・ペンタサ	81	⇒	79 (-2)
・ムコダイン	59	⇒	44 (-15)
● 海外新医薬品	343百万円	(-251百万円)	
・ガチフロキサシン	4	⇒	2 (-2)
● 後発医薬品	10,321百万円	(+2,938百万円)	
	* モンテルカストAGの発売、その他GEの売上も増加		
● ヘルスケア事業	2,691百万円	(+46百万円)	

	16年3月期 第2四半期		17年3月期 第2四半期			
	実績	売上比	実績	売上比	前同比	前年差額
売上高	52,386	100.0%	54,628	100.0%	+4.3%	+2,242
医療用医薬品事業	49,741	95.0%	51,936	95.1%	+4.4%	+2,195
◆新医薬品	42,357	80.9%	41,615	76.2%	-1.8%	-742
○国内	41,762	79.7%	41,272	75.6%	-1.2%	-490
○海外	594	1.1%	343	0.6%	-42.3%	-251
◆後発医薬品	7,383	14.1%	10,321	18.9%	+39.8%	+2,938
ヘルスケア事業	2,645	5.0%	2,691	4.9%	+1.7%	+46

<適応範囲及び持分法の適用について>

連結子会社8社： 杏林製薬(株)
Kyorin USA, Inc. Kyorin Europe GmbH
ActivX Biosciences, Inc.
キョーリン リメディオ(株)
キョーリン メディカルサプライ(株)
ドクタープログラム(株)
キョーリン製薬グループ工場(株)

持分法適用会社1社： 日本理化学薬品(株)

損益計算書の概要(連結)－②

(単位:百万円)

	16年3月期 第2四半期		17年3月期 第2四半期			
	実績	売上比	実績	売上比	前同比	前年差額
売上高	52,386	100.0%	54,628	100.0%	+4.3%	+2,242
売上原価	21,561	41.2%	23,830	43.6%	+10.5%	+2,269
売上総利益	30,825	58.8%	30,797	56.4%	-0.1%	-28
販売費及び一般管理費 (うち研究費)	26,726 (7,270)	51.0% (13.9%)	27,134 (7,327)	49.7% (13.4%)	+1.5% (+0.8%)	+408 (+57)
営業利益	4,099	7.8%	3,663	6.7%	-10.6%	-436
営業外収益	206	0.4%	276	0.5%	+34.0%	+70
営業外費用	39	0.1%	17	0.0%	-56.4%	-22
経常利益	4,266	8.1%	3,921	7.2%	-8.1%	-345
特別利益	0	0.0%	0	0.0%	0%	0
特別損失	107	0.2%	88	0.2%	-17.8%	-19
税金等調整前 四半期純利益	4,159	7.9%	3,833	7.0%	-7.8%	-326
法人税・住民税 及び事業税	936	1.8%	679	1.2%	-27.5%	-257
法人税等調整額	255	0.5%	468	0.9%	+83.5%	+213
親会社株主に帰属 する四半期純利益	2,967	5.7%	2,684	4.9%	-9.5%	-283

<当期のポイント>

◆原価率：前年比2.4ポイント上昇
(41.2%→43.6%)

- ・薬価改定の影響
- ・後発医薬品の売上ウェイト上昇
(GE及びモンテルカストAG)

◆研究開発費率：前年比0.5ポイント低下
(13.9%→13.4%)

* 73億円→73億円(金額は横ばい)

◆販管費率(除くR&D費)：前年比0.8ポイント低下
(37.1%→36.3%)

* 195億円→198億円(3億円増加)
主に人件費(退職給付費用)の増加

■営業利益 **3,663**百万円 (-436百万円)

* 営業利益率は6.7%と1.1ポイント低下

■親会社株主に帰属 **2,684**百万円 (-283百万円)

する四半期純利益

■配当(中間) **20円00銭**

貸借対照表の概要(連結)

(単位:百万円)

	16年3月期末	
	実績	構成比
流動資産	138,483	70.0%
現金及び預金	45,712	—
受取手形及び売掛金	48,296	
有価証券	5,989	
棚卸資産	27,665	
その他流動資産	10,818	
固定資産	59,342	30.0%
有形固定資産	22,788	—
無形固定資産	1,201	
投資その他	35,353	
資産合計	197,825	100.0%

17年3月期 第2四半期末		
実績	構成比	前期末増減
130,610	69.4%	−7,873
51,881	—	—
39,222		
5,976		
25,771		
7,758		
57,675	30.6%	−1,667
22,588	—	—
1,061		
34,024		
188,285	100.0%	−9,540

流動負債	28,052	14.2%
支払手形及び買掛金	11,792	—
その他流動負債	16,259	
固定負債	12,723	6.4%
負債合計	40,776	20.6%
株主資本	149,808	75.7%
その他の包括利益累計額	7,241	3.7%
その他有価証券評価差額金	10,372	—
為替換算調整勘定	160	
退職給付に係る調整累計額	−3,292	
純資産合計	157,049	79.4%
負債及び純資産合計	197,825	100.0%

24,123	12.8%	−3,929
10,585	—	—
13,538		
10,442	5.5%	−2,281
34,565	18.4%	−6,211
149,170	79.2%	−638
4,548	2.4%	−2,693
7,550	—	—
−40		
−2,961		
153,719	81.6%	−3,330
188,285	100.0%	−9,540

<当期のポイント>

■流動資産：7,873百万円減

- ・現金及び預金の増加 (+6,169百万円)
- ・受取手形及び売掛金の減少 (−9,074百万円)
- ・有価証券の減少 (−13百万円)
- ・棚卸資産の減少 (−1,894百万円)
- ・その他流動資産の減少 (−3,060百万円)

■固定資産：1,667百万円減

- ・有形固定資産の減少 (−200百万円)
- ・無形固定資産の減少 (−140百万円)
- ・投資その他の減少 (−1,329百万円)

■流動負債：3,929百万円減

- ・支払手形及び買掛金の減少 (−1,207百万円)
- ・その他流動負債の減少 (−2,721百万円)

■固定負債：2,281百万円減

主な業績項目の推移(連結)

(単位:百万円)

	15年3月期 第2四半期	16年3月期 第2四半期	17年3月期 第2四半期	16年3月期	17年3月期 (予想)
売上高 (海外売上)	51,112 (332)	52,386 (594)	54,628 (343)	119,483 (5,586)	120,000 (3,800)
売上原価 (売上原価率)%	21,340 (41.8%)	21,561 (41.2%)	23,830 (43.6%)	47,360 (39.6%)	—
販売費及び一般管理費 (販管费率)%	25,183 (49.3%)	26,726 (51.0%)	27,134 (49.7%)	52,486 (43.9%)	—
うち研究開発費 (研究開発费率)%	6,674 (13.1%)	7,270 (13.9%)	7,327 (13.4%)	13,019 (10.9%)	13,500 (11.3%)
営業利益 (営業利益率)%	4,587 (9.0%)	4,099 (7.8%)	3,663 (6.7%)	19,636 (16.4%)	14,500 (12.1%)
経常利益 (経常利益率)%	4,898 (9.6%)	4,266 (8.1%)	3,921 (7.2%)	19,995 (16.7%)	14,900 (12.4%)
四半期(当期)純利益 (四半期(当期)純利益率)%	3,495 (6.8%)	2,967 (5.7%)	2,684 (4.9%)	13,639 (11.4%)	10,700 (8.9%)
一株当たり当期利益(円)	46.78円	40.10円	36.56円	184.28円	145.23円
資本金	700	700	700	700	—
総資産	164,354	187,729	188,285	197,825	—
純資産	139,037	151,646	153,719	157,049	—
一株当たり純資産(円)	1,860.90円	2,047.91円	2,093.71円	2,131.67円	—
自己資本利益率%	2.5%	2.0%	1.7%	8.9%	—
自己資本比率%	84.6%	80.8%	81.6%	79.4%	—
人員(人)	2,482人	2,448人	2,427人	2,420人	—
設備投資	1,557	5,637	1,383	7,218	4,700
減価償却費	1,462	1,658	1,751	3,730	3,900

損益計算書の概要：杏林製薬①

(単位:百万円)

	16年3月期 第2四半期		17年3月期 第2四半期			
	実績	売上比	実績	売上比	前同比	前年差額
売上高	46,157	100.0%	47,396	100.0%	+2.7%	+1,239
医療用医薬品事業	44,391	96.2%	45,542	96.1%	+2.6%	+1,151
◆新医薬品	41,108	89.1%	40,404	85.2%	-1.7%	-704
○国内	40,604	88.0%	40,182	84.8%	-1.0%	-422
○海外	504	1.1%	221	0.5%	-56.2%	-283
◆後発医薬品	3,283	7.1%	5,138	10.8%	+56.5%	+1,855
ヘルスケア事業	1,765	3.8%	1,854	3.9%	+5.0%	+89

<当期のポイント>

	対前年	
■ 売上高	47,396百万円	(+1,239百万円)
● 国内新医薬品	40,182百万円	(-422百万円)
	16.3(2Q)	17.3(2Q) (億円)
・キプレス	188	⇒ 178 (-10)
・フルティフォーム	30	⇒ 45 (+15)
・ウリトス	37	⇒ 38 (+1)
・ペンタサ	81	⇒ 79 (-2)
・ムコダイン	59	⇒ 44 (-15)
● 海外新医薬品	221百万円	(-283百万円)
・ガチフロキサシン	4	⇒ 2 (-2)
● 後発医薬品	5,138百万円	(+1,855百万円)
・モンテルカストAGを発売		
● 一般用医薬品他	1,854百万円	(+89百万円)
・ミルトン	10	⇒ 11 (+1)
・ルビスタ	3	⇒ 4 (+1)

損益計算書の概要：杏林製薬一②

(単位：百万円)

	16年3月期 第2四半期		17年3月期 第2四半期			
	実績	売上比	実績	売上比	前同比	前年差額
売上高	46,157	100.0%	47,396	100.0%	+2.7%	+1,239
売上原価	18,358	39.8%	20,472	43.2%	+11.5%	+2,114
売上総利益	27,799	60.2%	26,923	56.8%	-3.2%	-876
販売費及び一般管理費 (うち研究費)	24,637 (6,903)	53.4% (15.0%)	25,010 (6,948)	52.8% (14.7%)	+1.5% (+0.7%)	+373 (+45)
営業利益	3,161	6.8%	1,912	4.0%	-39.5%	-1,249
営業外収益	306	0.7%	350	0.7%	+14.4%	+44
営業外費用	0	0.0%	4	0.0%	+812.1%	+4
経常利益	3,468	7.5%	2,259	4.8%	-34.9%	-1,209
特別利益	—	—%	—	—%	—%	—
特別損失	45	0.1%	86	0.2%	+91.1%	+41
税引前四半期純利益	3,422	7.4%	2,172	4.6%	-36.5%	-1,250
法人税・住民税 及び事業税	701	1.5%	248	0.5%	-64.6%	-453
法人税等調整額	239	0.5%	413	0.9%	+72.8%	+174
四半期純利益	2,481	5.4%	1,510	3.2%	-39.1%	-971

＜当期のポイント＞

◆原価率：前年比 3.4ポイント上昇
(39.8%→43.2%)

- ・薬価改定の影響
- ・後発医薬品の売上ウェイト上昇

◆研究開発費率：前年比 0.3ポイント低下
(15.0%→14.7%)

* 69億円→69億円 (金額は横ばい)

◆販管費率(除くR&D費)：前年比0.3ポイント低下
(38.4%→38.1%)

■営業利益 1,912百万円 (-1,249百万円)

* 営業利益率は4.0%と2.8ポイント低下

■四半期純利益 1,510百万円 (-971百万円)

貸借対照表の概要：杏林製薬

(単位：百万円)

	16年3月期末	
	実績	構成比
流動資産	102,859	66.1%
現金及び預金	22,326	
売掛金	44,374	
有価証券	5,905	—
棚卸資産	21,774	
その他流動資産	8,477	
固定資産	52,778	33.9%
有形固定資産	14,866	
無形固定資産	486	—
投資その他	37,424	
資産合計	155,637	100.0%

流動負債	20,102	12.9%
買掛金	7,673	
その他流動負債	12,428	—
固定負債	7,925	5.1%
負債合計	28,027	18.0%
株主資本	117,300	75.4%
評価・換算差額等	10,309	6.6%
純資産合計	127,610	82.0%
負債及び純資産合計	155,637	100.0%

17年3月期 第2四半期末		
実績	構成比	前期末増減
96,497	65.1%	−6,362
28,219		
35,535		
5,913	—	—
20,720		
6,107		
51,783	34.9%	−995
14,444		
458	—	—
36,880		
148,281	100.0%	−7,356

18,072	12.2%	−2,030
8,487		
9,585	—	—
6,443	4.3%	−1,482
24,516	16.5%	−3,511
116,286	78.4%	−1,014
7,478	5.0%	−2,831
123,764	83.5%	−3,846
148,281	100.0%	−7,356

<当期のポイント>

■流動資産：6,362百万円減

- ・現金及び預金の増加 (+5,893百万円)
- ・売掛金の減少 (−8,839百万円)
- ・有価証券の増加 (+8百万円)
- ・棚卸資産の減少 (−1,054百万円)

■固定資産：995百万円減

- ・有形固定資産の減少 (−422百万円)
- ・無形固定資産の減少 (−28百万円)
- ・投資その他の減少 (−544百万円)

■流動負債：2,030百万円減

- ・買掛金の増加 (+814百万円)

■固定負債：1,482百万円減

主な業績項目の推移: 杏林製薬

(単位:百万円)

	15年3月期 第2四半期	16年3月期 第2四半期	17年3月期 第2四半期
売上高 (海外売上)	43,922 (246)	46,157 (504)	47,396 (221)
売上原価 (売上原価率)%	17,354 (39.5%)	18,358 (39.8%)	20,472 (43.2%)
販売費及び一般管理費 (販管费率)%	23,069 (52.5%)	24,637 (53.4%)	25,010 (52.8%)
うち研究開発費 (研究開発费率)%	6,334 (14.4%)	6,903 (15.0%)	6,948 (14.7%)
営業利益 (営業利益率)%	3,498 (8.0%)	3,161 (6.8%)	1,912 (4.0%)
経常利益 (経常利益率)%	3,957 (9.0%)	3,468 (7.5%)	2,259 (4.8%)
四半期(当期)純利益 (四半期(当期)純利益率)%	2,940 (6.7%)	2,481 (5.4%)	1,510 (3.2%)
一株当たり当期利益(円)	39.60円	33.41円	20.34円
資本金	4,317	4,317	4,317
総資産	126,945	146,458	148,281
純資産	110,288	120,555	123,764
一株当たり純資産(円)	1,485.00円	1,623.24円	1,666.46円
自己資本利益率%	2.7%	2.1%	1.2%
自己資本比率%	86.9%	82.3%	83.5%
人員(人)	1,801人	1,762人	1,725人
設備投資	635	4,435	547
減価償却費	814	961	1,038

16年3月期	17年3月期 (予想)
106,390 (5,343)	106,400 (3,600)
40,798 (38.3%)	—
48,129 (45.2%)	—
12,421 (11.7%)	12,900 (12.1%)
17,461 (16.4%)	11,700 (11.0%)
17,985 (16.9%)	12,200 (11.5%)
12,113 (11.4%)	8,900 (8.4%)
163.11円	—
4,317	—
155,637	—
127,610	—
1718.23円	—
9.9%	—
82.0%	—
1,731人	—
5,059	1,800
2,241	2,300